

教科名	家庭	科目	家庭基礎	単位	1 単位
-----	----	----	------	----	------

1. 教科書

家庭基礎（実教出版）

2. 授業の目標および内容

1 学期：よりよく生きるために、今の自分を見つめ青年期の自立について考える。また、男女が協力して生きると共に、家族と社会の関わりを探究しようとする。

発達段階の分け方を知ると共に、青年期の課題を知り、生き方を考える。また、家族・家庭の在り方を考え、家族・家庭の法律を理解する。

調理実習として、暑くなり始めた気候に合うアイスティーの入れ方とマドレーヌを作る。手作りのお菓子タイムを実践する。

2 学期：少子高齢化時代に向けて、高齢者の取り巻く環境及びそれにかかわる若年世代の役割を考える。また、子どもを育てる上で、子どもの育つ力を知り、発達、関わり方を理解する。

実習課題として、針と糸に親しみ、また、デザイン感覚を身に付けることを目的とし、クロスステッチによる作品作成に取り組む。

調理実習として、お弁当のおかずを作成する。

3 学期：高校卒業後の一人暮らしを想定し、住宅の基本について学習する。

実習課題として、まつり縫い、ボタン付け、本返し縫いを学び、衣服の簡単な補修をできるようにする。

3. テスト

	1 学期	2 学期	3 学期
定期試験	二次 7 月	二次 1 2 月	期末 3 月
学力試験	なし	なし	なし

内容・評価等について

定期試験の成績と、授業に取り組む姿勢や課題に関する提出物の内容等を総合的に判断して評価点とする。

4. 長期休業中の課題

なし

5. 副教材・参考書等

家庭基礎学習ノート（実教出版）

最新生活ハンドブック（第一学習社）

学期	単 元	学 習 内 容	備 考
1	<p>◆ガイダンス</p> <p>◆自分らしい生き方と家族</p> <p>①人生 80 年を見通す ②今の自分を見つめる ③青年期の生き方について考える</p> <p>④家族って何だろう ⑤家族に関する法律の理念と背景 ⑥家族にかかわる法律</p>	<p>○家庭基礎を学ぶ目的と意義</p> <p>○今の自分を見つめ、青年期の自立について考える。発達段階の分け方を知り、青年期の課題を知る。</p> <p>○家族の多様性を学び、家族の種類と家族に関する法律の基礎的知識を理解する。</p>	<p>○家庭科調査アンケートと年間スケジュール</p> <p>○プリント ・自分の「ライフコース」を考え、自分の今の課題を認識する。</p> <p>・自立について考え、自分の自立度をチェックシートにより自覚する。</p> <p>○プリント ・家系図を作成し、家族のつながりを認識する。</p>

	<p>⑦労働について考える ⑧ともに働くことを考える</p>		<p>○働くことの意義、女性の労働について考える。</p>
2	<p>◆高齢者とかかわる</p> <p>①高齢社会に生きる私たちの暮らし ②高齢者の心身の変化 ③高齢者の生活</p> <p>◆保育</p> <p>①子どもの発達(中学の復習)</p> <p>②親になることを考えよう</p> <p>◆被服製作</p> <p>◆調理実習</p>	<p>○少子高齢化の実態とその問題点を学習する。 ・少子化と高齢化の実態と問題点 ・高齢になるとはどういうことか? ・高齢者の経済(年金とは何か)</p> <p>○子どもの発達段階を知り、からだと心の発達について学習する。</p> <p>○乳幼児期の「愛着」の形成が将来の人間関係の基礎になることを理解する。</p> <p>○子どもの虐待の実態を把握し、虐待の背景とその防止策を考える。</p> <p>○クロスステッチでデザインすることで、デザインの楽しさを学ぶと共に、針と糸に慣れる。</p> <p>○一人調理実習</p>	<p>○敬老の日の新聞記事利用</p> <p>○新聞記事を利用して、虐待の実態を把握する</p> <p>○iPadを用いて、記事を探し、感想をまとめる。</p> <p>○クロスステッチクロック (7ヶ月)</p> <p>○卵焼き</p>
3	<p>◆住生活をつくる</p> <p>①人とすまいの役割</p> <p>②住空間の成り立ち</p> <p>③一人暮らしの家を借りよう</p> <p>◆被服製作</p>	<p>○日本の住まいの成り立ちと特徴を学習する。</p> <p>○住空間の機能と基本的な住居平面の読み方を学習する。</p> <p>○一人暮らしの家を借りるにあたって必要な知識を学習する。</p> <p>○コロナによるマスク不足から、簡単な材料でマスクが作れることを学習する。</p>	<p>○プリント使用</p> <p>○手作りマスクキット (7ヶ月)</p>